



祝

広報みなみいず 2015 8 No.542

町制施行60周年

南崎、南伊豆認定こども園
のみんなでつくった「60」

南伊豆町の軌跡

～広報誌でたどるわがまちの60年～

7月31日、南伊豆町は町制施行
60周年を迎えました。

南伊豆町は、昭和30年7月31日に南
崎村、竹麻村、南中村、南上村、三坂
村、三浜村の南賀6か村が合併し、今
年で町制施行60周年という大きな節目
を迎えることとなりました。

先人たちが歩んできた道は、振り返
ると涙あり、汗あり、そして喜びがあ
りました。

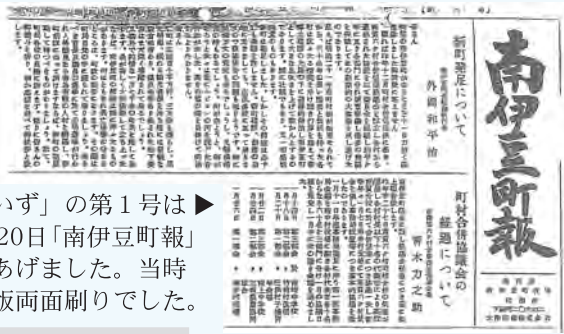
今回は、時代とともに積み重ねてきた
60年の軌跡を、広報誌を通してたどっ
てみます。

企画調整課 ☎62-6288

1955-1988

昭和

- 30年 南崎、竹麻、南中、南上、三坂、三浜村の6か村が合併し、南伊豆町として発足
- 32年 手石保育所完成
- 33年 役場新庁舎完成 下流保育所完成
- 35年 南上保育所完成
- 39年 野猿の波勝崎へバス運行開始
- 41年 町営宮前テニスコート完成
- 42年 三浜小学校統合校舎完成
- 45年 南崎、竹麻中学校が統合し、東中学校となる
- 46年 三坂、南中中学校が統合し、南伊豆中学校となる
- 47年 三坂、南中小学校が統合し、南中小学校となる
中央公民館完成
日本道路公団南伊豆有料道路開通
- 49年 南伊豆幼稚園新築 差田保育所開園
伊豆半島沖地震災害発生
- 51年 集中豪雨災害発生（伊豆半島を中心とする静岡地方の大雨）
- 52年 子浦～落居線開通（伊豆半島沖地震災害復旧）
- 53年 伊豆大島近海地震発生
長野県塩尻市、南伊豆町姉妹都市提携調印
- 54年 町営南上プール完成
- 55年 上水道石井取水場および石井浄水場完成
弓ヶ浜大橋開通（橋長91.60m）
- 57年 南上小学校校舎新築
一町田に南伊豆町農村広場完成
- 58年 南伊豆中学校校舎新築
南伊豆道路（マーガレットライン）無料開放
- 59年 走雲峡ライン（農道加納大瀬線）が開通
南中小学校校舎新築
第1回伊豆レディースカップ20kmロードレース大会開催
- 60年 南伊豆郷土館完成
南崎小学校校舎新築
町民憲章の制定
- 61年 青野川河岸千本桜植栽
竹麻小学校校舎新築
- 62年 南伊豆町観光案内所完成
第1回町民体育大会開催
- 63年 環境庁「スターウォッチング星空の街」入選
町営差田グラウンド完成



「広報みなみいず」の第1号は▶
昭和30年8月20日「南伊豆町報」
として産声をあげました。当時の
紙面はB4版両面刷りでした。



◀待望の中央公民館が竣工、スポーツ
イベントや成人式など、さまざまな
行事がこの場所で行われました。
（昭和47年9月号）



▲ 建築以降54年の年月を経過
した南伊豆中学校校舎は、老
朽化が進んだため、地震対
策事業の一環として改築し、
昭和58年2月に完成しまし
た。（昭和58年4月号）



▲ 弓ヶ浜～石廊崎間を走る「伊豆
レディースカップ20kmロード
レース大会」。全国から集まった
女性ランナーたちが完走を目指し、
海岸沿いのコースを走りました。
（昭和59年6月号）



◀ 6地区対抗で行われた町
民体育大会。出場する人、
応援する人、会場にいる
全員が一丸となって大会
を盛り上げていました。
（昭和62年12月号）



1989—2005

平成

- 元年 伊浜漁港完成
図書館完成
- 2年 東中学校校舎火災により消失
青野川が建設省の「ふるさとの川モデル河川」に指定される
- 3年 南伊豆町清掃センター完成
- 4年 「静岡県みずべ百選」に4点入選(奥石廊海岸、弓ヶ浜海岸、波勝崎海岸、大瀬海岸みのかけ岩)
第1回青野川マラソン大会開催
町営弓ヶ浜温泉公衆浴場「みなと湯」完成
- 5年 東中学校校舎新築
- 6年 海をきれいにする運動 第1回海中クリーン作戦開催(中木地区)
一般国道136号妻良トンネル開通
- 7年 南上、三浜中学校が閉校し、統合南伊豆中学校の発足
東中学校の校名を南伊豆東中学校に改正
- 8年 町営温泉「銀の湯会館」完成
日本の渚百選に「弓ヶ浜」が入選
第1回黒潮和太鼓まつり開催
- 9年 共立湊病院組合発足
- 10年 小稲の虎舞(竜虎の舞) 静岡県無形民俗文化財指定
同報無線町内全域をデジタル化
- 11年 第1回みなみの桜と菜の花まつり開催
南伊豆町武道館完成
静岡県棚田等十選に「入間の段々畑」入選
- 12年 第1回南伊豆スポーツフェスタ開催
- 13年 ユウスゲ公園オープン
南伊豆町クリーンセンター完成
- 14年 妻良・子浦両観光協会、修学旅行体験学習受入れ等過疎自立活性化で全国過疎連盟会長表彰
三島神社(加納)のクスノキ、県指定文化財天然記念物に指定
- 15年 「みなみの桜と菜の花まつり」第4回静岡観光大賞受賞
石廊崎ジャングルパーク閉園
- 16年 三浜小学校校舎および屋内運動場完成
下田市を合併対象市町村とする合併協議会設置協議についての住民投票、町民は「単独の道」選択
- 17年 農林水産物直売所「湯の花」オープン
(仏) ニール号沈没地点遺跡(入間海岸沖水深30M) 県埋蔵文化包蔵地に登録



◀ 湊に町営温泉公衆浴場「みなと湯」が誕生。地元の方や夏場の海水浴客など、多くの方々にオープンを喜ばれました。
(平成4年5月号)

▶ 「海をきれいにする運動 第1回海中クリーン作戦」では、ダイバーが三坂漁港(中木)内外の海域約4kmに潜り、海中、海底に溜まったごみを拾い集めました。
(平成6年7月号)



◀ 待望の温泉観光施設「銀の湯会館」が完成。オープン初日の入浴客は297人と大盛況。一番風呂に訪れた方々へ、記念洋ランが贈られました。
(平成8年4月号)

▶ 海の日制定記念「黒潮和太鼓まつり」にみなみ太鼓を含む4団体が参加。勇壮、華麗に太鼓を競演し、詰めかけた800人の聴衆を魅了しました。
(平成8年8月号)



◀ 全国中継特別巡回ラジオ体操会を南伊豆東中学校で開催。町民と県内の愛好者が集結し、おなじみのラジオ体操第一、第二を伸び伸び行い、清々しい1日をスタートしました。
(平成10年11月号)

平成

18年 環境省「快水浴場百選」に弓ヶ浜海水浴場が認定

青野大師ダム完成

19年 県道下田南伊豆線岩殿バイパス完成

1市3町（下田市、河津町、南伊豆町、松崎町）首長間で合併を進めることで合意

20年 南伊豆地区1市3町法定合併協議会規約に関する協議書調印、法定合併協議会設置

21年 湯の花観光交流館完成

石垣りん文学記念室完成

南崎、竹麻小学校が統合し、南伊豆東小学校となる

南伊豆町議会において、南伊豆地区1市3町の合併に関する廃置分合について否決される道の駅「下賀茂温泉 湯の花」供用開始

22年 手石、南崎保育所が統合し、南崎保育所となる南中小学校内において放課後児童クラブ開設第1回伊豆国立公園・弓ヶ浜オープンウォータースイムレース開催

23年 第1回国際マスターズオープンウォータースイムレース開催

24年 第1回夜桜ナイトラン開催

南上、差田保育所閉所 南伊豆認定こども園完成杉並区立南伊豆健康学園閉園役場新庁舎完成

町道成持吉祥線全線開通

ジオパークビジターセンター完成

南伊豆町・杉並区災害時相互援助協定締結

25年 夜桜☆流れ星イベント開催

石廊崎ジャングルパーク跡地の一部土地取得

26年 津波避難タワー完成

南伊豆町宣伝部長「いろう男爵」が誕生

三浜、南中小学校が統合し、南中小学校となる地熱資源を活用したまちづくりの検討を開始第1回南伊豆町75kmみちくさウルトラマラソン開催

自治体間連携による特別養護老人ホーム整備に係る基本合意を杉並区、静岡県と締結

27年 環境省の「低炭素・循環・自然共生」地域創生実現プラン策定事業モデル地域に選定される第1回南伊豆町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会開催



◀ 治水、利水、環境の総合的な解決策として建設された青野大師ダム。湖面を望む展望広場の他にも、訪れた方の憩いの場として、四阿などを整備しました。
(平成18年9月号)

▶ 町民、観光客も含めたすべての方々の交流拠点としてオープンした湯の花観光交流館。オープニング当日は、ギター演奏、踊り、ペンギンウォーキングのアトラクションなどが行われました。
(平成21年3月号)



◀ 奥石廊崎愛逢岬に南伊豆町ジオパークビジターセンターがオープン。センター内では、南伊豆地域のジオサイトの紹介のほか、観光協会直営売店が併設されました。
(平成24年8月号)



▶ 平成26年3月に廃校となった三浜小学校。48年の歴史に幕を閉じ、南中小学校と統合。最後の運動会では地域の方々にも集まっていただき、記念写真を撮りました。
(平成26年4月号)

ありがとう！三浜小学校
～48年の歴史に幕～



三浜小学校は、平成26年3月31日をもって閉校し、南中小学校に統合しました。
「三浜の学び」を継ぎ、新しい自然と地域の方々に支えられ、多くの子どもたちの成長を
見守った三浜小学校ですが、児童の減少により、その歴史の礎を築きました。
子どもたちを育ててくださった方々にあたたかく感謝申し上げます。



南伊豆町宣伝部長として「いろう男爵」が誕生。フェスタ南伊豆や成人式など、さまざまなイベントに登場し、町のPR活動を行っています。

▶ 自治体間連携による特別養護老人ホーム整備に係る基本合意を杉並区、静岡県と締結。都道府県の枠を超えて連携した自治体同士による特別養護老人ホーム整備は全国初となります。
(平成27年1月号)



60年を振り返る

南伊豆町が誕生して60年。この60年間にはさまざまな出来事や思い出がたくさん詰まっています。この町に生まれ、この町とともに60年の月日を重ねてきた方々に、これまでの思い出、未来の町に望むことなどを語っていただきました。



菊池勢一さん（大瀬）

私が中学3年生の時に南崎中学校と竹麻中学校が合併し、現在の南伊豆東中学校が誕生しました。当時、新しい学校の校章を生徒案のデザインで製作するという貴重な経験をしたことや、まだ校庭が未整備で、手石の宮前テニスコートに通って練習したクラブ活動、大阪万博への修学旅行などがとても思い出深いです。

南伊豆町は風光明媚で住んでいる人も明るく、温かい地域です。これからもこの町の魅力を多くの人に発信して行ってほしいです。



山田栄美子さん（湊）

今は屋内で行っているバレーボールですが、私が中学生の時は屋外で練習や大会を行っていました。運動着がボロボロになるまで懸命にプレーしたことは、青春時代の思い出です。地元に住んでいる仲間と時々会うのですが、昔の話になるといつも大盛り上がり。今と昔の違いに驚きながら語ります。

南伊豆町の中学生の部活動は、とても活発だと聞いています。これからも仲間と協力し合うことを大切に、目標に向かって前進してほしいです。



山本優子さん（二條）

昔は家の前の田んぼが遊び場で、近所の友だちと稲^{いなむら}叢を飛び回ったり、かくれんぼやメジロ付けをしたりしてよく遊んでいました。

南伊豆町は穏やかでのんびり、そして自然に恵まれて素敵なおところです。この魅力溢れる町をこれからも守っていくためにも、産業・観光が活性化し、地元の若者たちの働く場が増えればと思います。



黒田 豊さん（下小野）

南上地区には保育園、小・中学校合同の運動会がありました。私が30代の時、下小野の有志で「百姓クラブ」という大会盛り上げ隊を結成し、応援合戦に参加したことを今でも思い出します。地域の人々と協力することで、きずな・繋がりが強まることを実感しましたね。

南伊豆町は、穏やかで温かい人がたくさんいて素敵なおところだと思いますが、雇用や医療の問題など、現実的課題も多くあります。町が活性化し、故郷を離れた人々が帰ってきやすい環境づくりを今後築いて行って欲しいと思います。



黒田正俊さん（一色）

高校卒業後、地元を離れ、車関係の仕事をしていましたが、転機があって地元に戻ってくることになりました。20数年ぶりに帰ってきた南伊豆町は特に変化は感じなかったですが、近所の人たちがよくしてくれたことがとても印象的でした。都会では近所のつきあいがないので、みんな気さくに話しかけてくれたのはとても嬉しかったです。昔も今も変わらないこの町の温かさを大事にし、これからも健康に気をつけて、元気に暮らしていきたいです。



小泉伸五さん（子浦）

私が小学校5年生の途中から妻良、子浦、伊浜が合併して三浜小学校になりました。当時の校舎は現在の横浜臨海学園の場所にあり、学校が終わると友だちとよく基地を作ったり川遊びをしたりしていました。

私のなかの友だち＝小さい頃からずっと一緒に過ごした兄弟みたいなものです。特別集まったりはしないのですが、還暦を迎える今年、久しぶりに同窓会を開いて昔の話に花を咲かせるのもいいですね。

みんなで
参加しよう!

60周年記念イベント

60周年を楽しむイベントが目白押しです。毎年恒例のイベントも、今年は少し特別に。60周年を記念する内容を盛り込んで実施します。(広報発行時の予定ですので、変更になる場合があります)

スケジュール

9月6日 ● 南伊豆・弓ヶ浜OWS国際マスタース大会

9月中旬～
下旬の土曜日
(日にち未定) ● 三浜でやろうじゃ！
南伊豆コーストライン
アドベンチャーinMERA

10月3日 ● 三浜でやろうじゃ！
南伊豆コーストライン
アドベンチャーinMERA

10月4日 ● 町制施行60周年記念講演
(講師 東京大学名誉教授
大森 彌氏)

10月18日 ● フェスタ南伊豆

10月下旬 ● 南伊豆町長杯
ゲートボール大会

10月25日 ● 第24回南伊豆町長杯
少年サッカー大会

11月1～4日 ● 南伊豆町芸術祭

11月14日 ● 南伊豆町100km 70km みち
くさウルトラマラソン

11月28日 ● 南伊豆を知ろう会

2月上旬 ● 青野川ふれあい
マラソン大会

三浜でやろうじゃ！ 南伊豆コーストラインアドベンチャー in MERA

地域おこし協力隊の田中隊員、松原隊員企画の記念イベント。南伊豆歩道を歩き、遊覧船で妻良沖の海岸線を巡り夕日を眺めるエコツアー。普段見



ることの出来ない海から眺める景色はまさに絶景！南伊豆の新たな発見を求めて、いざ冒険に出発！(9月中旬～下旬開催分については遊覧船乗船のみ)

フェスタ南伊豆

今年も産業まつり、ふれあい広場、健康まつり、スポーツフェスタを一堂に会して実施する「フェスタ南伊豆」を開催。町制施行60周年記念DVDの上



映のほか、交流自治体杉並区による阿波踊り、町中学生による南中ソーランの披露など、内容盛りだくさん！子どもからお年寄りまで、家族みんなで楽しもう！

青野川ふれあいマラソン大会

小学校入学前の子どもから参加することができるこの大会。子どもの頃に親子で参加した思い出の



ある方も多いのでは。大人になった今、今度は子どもを連れて家族と一緒に走り、気持ちのいい汗をかいてみるのはいかがでしょうか。

新南伊豆町議会議員が決定

任期満了に伴う南伊豆町議会議員選挙が7月21日に告示され、議員定数11人に対し14人の候補者が立候補し、5日間の選挙戦を繰り広げました。

投票は26日に町内の8投票所で行われ、即日開票の結果、11人の新町議会議員が選出され、翌27日には吉田明選挙管理委員長から当選証書が付与されました。

投票率
74.08%

当日の有権者数は7,554人、投票者総数は5,596人、投票率は74.08%でした。

また、期日前・不在者投票制度を利用した方は3,075人で、当日有権者の40.71%に相当し、約2人に1人が選挙前日までに投票を済ませたことになります。

期日前・不在者投票を含めた投票所別の投票率は、伊浜山村活性化支援センターが81.62%と最も高く、次いで南上小学校屋内運動場の77.40%でした。



当選証書を受け取る清水清一氏

開票結果

(敬称略)

	候補者名	党派	得票数(票)
当	清水清一	無所属	477
当	比野下文男	無所属	456
当	渡邊哲	無所属	454.600
当	加畑毅	無所属	444
当	稲葉勝男	無所属	444
当	齋藤要	無所属	426
当	長田美喜彦	無所属	413
当	渡辺嘉郎	無所属	397.399
当	岡部克仁	無所属	373
当	横嶋隆二	日本共産党	369
当	漆田修	無所属	353
	谷正	無所属	349
	宮田和彦	無所属	341
	吉川映治	無所属	262
	無効票		37
	計		5,596

投票所別投票率

投票所	投票率(%)
南伊豆町武道館	73.24
南上小学校屋内運動場	77.40
市之瀬高齢者活動促進センター	76.81
五十鈴公民館	75.76
伊浜山村活性化支援センター	81.62
さしだ希望の里	75.96
南崎認定こども園	76.92
南伊豆東小学校屋内運動場	73.50

期日前・不在者投票者数

期日前投票日	投票者数(人)
7月22日(水)	584
7月23日(木)	812
7月24日(金)	729
7月25日(土)	880
不在者投票	70
計	3,075

* 広報9月号で「新町議11人の抱負」をご紹介する予定です。

児童扶養手当現況届の提出をお忘れなく！

児童扶養手当とは？

父母の離婚、父母の死亡などによって、父親または母親のいない家庭の児童（18歳に到達する日の属する年度の3月31日まで。児童の心身に障害のあるときは20歳の誕生日の前日まで。）を監護している父、母、または養育者へ手当を支給し、ひとり親世帯の生活の安定と自立を促進することを目的としています。



現況届の提出について

児童扶養手当を受給している方は、毎年現況届を提出していただく必要があります。受給資格の審査と前年の所得状況を確認するための届出であり、所得超過のために手当が支給停止になっている方も提出が必要です。

この届を提出しないと、その年の8月分以降の手当の支給を受けることができなくなります。

また、2年間現況届を提出しない場合、時効により受給資格がなくなりますのでご注意ください。

- 受付期間** 8月3日（月）～8月31日（月）
※土日を除く
 - 受付時間** 8：30～17：15
 - 受付場所** 健康福祉課（直接持参してください）
 - 必要なもの**
 - 児童扶養手当証書
 - 世帯全員の住民票
（本籍・続柄が表示された1か月以内発行のもの）
 - 児童扶養手当確認票
 - 健康保険証の写し（社会保険加入者のみ）
 - その他必要な書類
- ※各家庭の状況により提出書類が異なりますので、現況届に同封の書類をご確認ください。

問合せ 健康福祉課 ☎ 6 2 - 6 2 3 3

古紙回収機 年間実績報告

1年間で約110トン进行回収しました

町民の皆さんのご協力により、古紙回収は着実な実績をあげるとともに、限りある資源の有効活用を図ることができました。ご協力ありがとうございます。

古紙回収量実績

（単位：kg）

品目	平成26年度			平成27年度	合計
	7～9月	10月～12月	1～3月	4～6月	
新聞紙	7,070	13,095	14,349	18,772	53,286
図書・雑誌 （紙ごみ含む）	10,416	13,739	13,771	18,578	56,504
合計	17,486	26,836	28,120	37,350	109,790

町民の皆さんへのお願い



古紙回収機は、家庭から排出される「新聞紙」と「図書・雑誌」を回収するために設置しています。

「新聞紙」「図書・雑誌」以外のものは、投入しないでください。

ルールを守り、適切な古紙回収にご協力ください。

問合せ 生活環境課 ☎ 6 2 - 6 2 7 0

マイナンバー制度 始まります

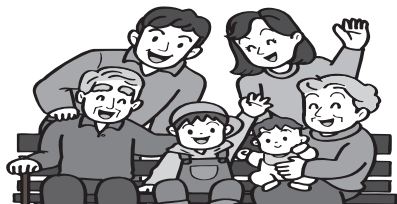


マイナンバー広報キャラクター
マイナちゃん

マイナンバー制度とは

マイナンバー制度は、住民票を有するすべての人に、12桁の個人番号（マイナンバー）が付番され、社会保障・税・災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の行政機関などに存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

また、法人には1法人につき1つの法人番号（13桁）が指定され、登記上の所在地に通知されます。



個人情報の安全対策

行政機関や地方公共団体を監視・監督する第三者機関の設置、マイナンバーを利用する事務ごとに、プライバシーへの影響評価の義務付け、法律に違反した場合の罰則強化など、個人情報を保護するための安全措置が実施されます。

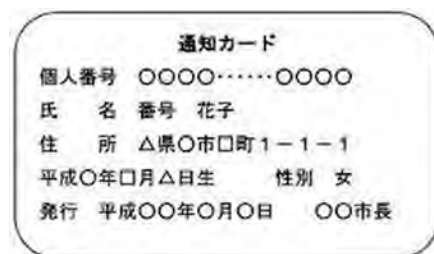
また、マイナンバー制度が導入されても、これまでと同じように個人情報は各行政機関などがそれぞれに持ち、法律で決められた目的で必要なときに限り、情報の照会・提供を行う「分散管理」を行います。個人情報が特定の機関に集約されるということはありません。

マイナンバーの通知

10月以降より順次、住民票の住所にマイナンバーが記載された「通知カード」が届きます。

マイナンバーは、番号が漏えいするなどして不正に使われる恐れがある場合を除き、生涯変更されませんので大切に保管してください。

平成28年1月から順次、税の申告や社会保障の手続きなどにマイナンバーが必要となります。



マイナンバー制度導入 のメリット

1 町民の利便性の向上

申請時に必要な課税証明書などの添付書類が省略される※など、行政手続きが簡単になり、負担が軽減されます。

※国や自治体間での情報連携が開始されるのは平成29年7月からです。

2 行政の効率化

国や自治体などで、複数の業務間での連携が進むため、情報の照合・転記・入力などにかかる時間や労力が減り、作業効率が向上します。

3 公平・公正な社会の実現

所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止し、本当に困っている方にきめ細やかな支援を行えるようになります。

マイナンバーの利用範囲例

税



- 税務当局に提出する確定申告書、届出書、調書などに記載
- 税務当局の内部事務 など

年金

医療

社会保障

労働

福祉

- 年金の資格取得や確認、給付
- 雇用保険の資格取得や確認、給付
- ハローワークの事務
- 医療保険の保険料徴収
- 福祉分野の給付、生活保護 など

災害対策



- 被災者生活再建支援金の支給
- 被災者台帳の作成事務 など

個人番号カードについて

10月以降に送付される「通知カード」と一緒に「個人番号カード」の交付申請書が送付され、申請手続きを経て、平成28年1月以降、希望者には「個人番号カード」が交付されます。個人番号カードは、住所・氏名・生年月日・性別・個人番号・顔写真などを記載したICカードです。

個人番号カードは、身分証明書としての利用や各種の電子申請な

どで利用ができます。

個人番号カード・通知カードは、初回交付時は無料です。

住民基本台帳カードをお持ちの方が個人番号カードを取得した場合、その時点で住民基本台帳カードは廃止され、町に返納することとなります。そのため、個人番号カードと住民基本台帳カードの重複所持はできません。

(9月号でも申請についてお知らせします。)

表面 (案)



裏面 (案)



今後のスケジュール

①10月から順次

マイナンバー (12桁) をお知らせする「通知カード」が送付されます。



②平成28年1月以降

行政手続での利用が開始され、申請者に個人番号カードが交付されます。



③平成29年1月以降

国の機関での情報連携が開始されます。



④平成29年7月以降

自治体での情報連携が開始されます。

自分の健康状態をチェックしましょう 特定健康診査のお知らせ

町国民健康保険では、生活習慣病予防に重点を置いた「特定健康診査」を下記日程で実施します。糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病は重症化すると被保険者の経済的な負担の増加や国保の財政状況の悪化を招くだけでなく、個人のQOL※の低下も招きます。

対象となる方には7月中に受診券、質問票等を郵送していますので、受診率アップにご協力をお願いします。

※QOL(クオリティ・オブ・ライフ)とは、人間らしく、満足して生活しているかを評価する概念です。

- 対象者**
- 国保に加入している65歳から74歳までの方
 - 後期高齢者医療制度に加入している方

負担金 500円

6月に受診できなかった40歳から64歳までの方も受診できます。

日程

月	日	対象地区	会場	受付時間
8月	19日(水)	伊浜、一町田	伊浜山村活性化支援センター	13:00 ～ 14:30
	20日(木)	手石	手石公会堂	
	21日(金)	一條、毛倉野	一條多目的センター	
	22日(土)	加納	役場「湯けむりホール」	
	23日(日)	下賀茂	役場「湯けむりホール」	
	24日(月)	東子浦、西子浦、落居	五十鈴公民館	
9月	7日(月)	石廊崎	石廊崎コミュニティセンター	
	8日(火)	妻良、吉田	妻良公会堂	
	9日(水)	大瀬	大瀬公民館	
	10日(木)	下流	下流公民館	
	11日(金)	下小野、岩殿、青野	下小野高齢者センター	
	12日(土)	市之瀬、川合野、蛇石、天神原、平戸	市之瀬高齢者活動促進センター	
	14日(月)	石井、上賀茂	石井集会所	
	15日(火)	入間、中木	入間生活改善センター	
	16日(水)	湊	湊コミュニティセンター	
	17日(木)	青市	青市公会堂	
	18日(金)	二條、差田	二條公民館	
	19日(土)	吉祥、立岩、上小野	吉祥コミュニティセンター	

対象地区以外でも受診できますので、上記日程中の都合の良い日にご来場ください。



ー特定健診のお知らせー



下記の地区は町のマイクロバス等で送迎しますので、利用を希望される方は健康福祉課国民健康保険係まで電話でお申し込みください。

健診日		送迎地区	乗降場所	配車時間
8月	21日（金）	毛倉野	毛倉野奥バス停、ますや前	13：00頃
9月	8日（火）	吉田	六屋駐車場前	
	11日（金）	青野	青野公会堂前、三島神社前	
	12日（土）	蛇石、天神原、平戸	天神原集会所前、蛇石バス停、平戸口バス停	
	15日（火）	中木	中木奥バス停、中木口バス停	
	18日（金）	差田	勝田クリーニング前	
	19日（土）	上小野	上小野農作物集荷所前	

社会保険の被扶養者の方へ

社会保険（全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合等）に加入している被扶養者の方も、上記日程で特定健康診査を受診できます。

- ① 受診券を用意（加入している社会保険が発行したもの）
- ② 賀茂医師会へ予約（☎27-1907）＊受診日の2週間～1か月前までに
- ③ 質問票、採尿容器が賀茂医師会から送られてきます。
- ④ 受診券、質問票、採尿容器、保険証、自己負担金を持って予約した会場へ

※自己負担金は加入する医療保険により異なります。

※ご不明な点は加入している社会保険へお問い合わせください。

（加入者が多い主な社会保険の連絡先）

全国健康保険協会静岡支部 ☎054-275-6605

静岡県市町村職員共済組合 ☎054-202-4848（福祉課）

問合せ 健康福祉課 国民健康保険係 ☎62-6233

大腸がん検診のご案内

特定健康診査と同時に大腸がん検診を実施します。今回は65歳以上の方へのご案内です。対象の方には7月中に問診票、採便容器を郵送しています。

対象者 65歳以上の方 ＊6月実施（65歳未満対象）時に未受診の方も受診できます

負担金 400円 ＊ただし国民健康保険加入者と70歳以上の方は無料
（国民健康保険が負担します）

日 程 特定健康診査と同じ日程（12ページに掲載）

問合せ 健康福祉課 健康係 ☎62-6233

- 受診希望の方で、申し込みをしていないため問診票がない場合はご連絡ください。
- 大腸がん検診は社会保険の方も受診することができます。

南伊豆町文化協会 各団体の会員を募集中！

文化協会では、各団体の会員を募集しています。30団体が様々な活動をしていますので、興味のある方は各部門の代表者までお問い合わせください。

南伊豆町文化協会 会長 鈴木敦士

平成27年度 南伊豆町文化協会代表者

活動内容	代表者	電話番号	活動内容	代表者	電話番号
絵画	七里 栄一	62-6770	菊花会	鈴木 忠蔵	62-0623
書道	小嶋恵美子	62-1240	潮騒句会（俳句）	小澤 泰子	62-2077
写真	外岡 章寿	62-2670	ル・クチュール（読書会）	鈴木さつき	62-0525
陶芸	鈴木 敦士	62-0925	尺八の会	尾形 征己	62-1479
ちぎり絵	八嶋 敏子	62-0097	南伊豆野鳥クラブ	大野 一雄	62-2410
手芸	八嶋 敏子	62-0097	歌謡サークル	山本 英明	62-3212
水墨画、仏画	田中 眞悟	34-2000	南ハナサークル（フラ）	山本 久代	65-0314
民謡	土屋 倫子	62-0897	藤間流藤紫会（舞踊）	鈴木ゆき江	62-1025
詩吟	渡辺 安之	22-3782	アロハフラサークル	渡辺 幸子	62-2808
寿舞踊	高橋 春江	62-0579	恵会（ボランティア活動等）	平井三恵子	62-2253
藤沙樹会（舞踊）	渡辺 幸子	65-0077	日詰遺跡の会	島川 正次	67-0008
藤美会（舞踊）	小嶋みつ江	62-2559	津軽三味線藤松会	大野 総一	64-8403
ゆき美会（舞踊）	斉藤 照夫	62-1383	南伊豆マーガレットの会	渡邊 悦子	62-1691
グリーンコーラス	山田 政良	62-0660	ギター弾き語り	伊藤 俊子	64-8186
華道家元池坊	齋藤 恭子	62-2845	茜会（草木染め）	金子 嗣江	62-2603



11月の芸術祭に作品を出展したり、3月の芸能発表会で活動を披露しています。

6/22 学校図書68冊を寄贈



村越さんから本を受け取る梅本町長

下田市の村越新聞店の村越由美さんが、読者からの古紙回収で集めた資金を充て購入した学校図書68冊を町へ寄贈してくださいました。寄贈していただいた本は、町内5小中学校と図書館に配架し、活用します。

7/5 本の紹介しおりを作ろう！



しおりの作り方を実演するスギヤマさん

絵本作家スギヤマカナヨさんによるワークショップ「うごく、本の紹介しおり」が図書館で行われました。参加した町内児童25人は、紙と留め具で可動式のしおりを作り、楽しいひとときを過ごしました。

7/1 町で獲れた食材で食育教室



魚のおろし方を教わる参加者たち

町で獲れる魚を若い世代のお母さんにもっと知ってもらうことを目的に、食育教室が役場で行われました。伊豆漁業協同組合南伊豆支所の高野さんを講師にお招きし、旬の魚についてのお話や、魚やイカのおろし方などを丁寧に教えていただきました。

7/12 ビジターセンター3周年記念



いろいろ男爵からところてんを受け取る観光客

あいあい岬にあるジオパークビジターセンターで、当センターの3周年記念イベントが行われました。冷たいところてんの無料配布や町の宣伝部長「いろいろ男爵」の登場もあり、立ち寄った地元の方や多くの観光客で賑わっていました。

10年勤続功労表彰受賞

6月8日(月)に静岡クーポール会館で開催された『静岡県社会教育委員連絡協議会(総会)』において、尾形晴子さん、山田明美さんが10年勤続功労表彰を受賞しました。お二人は10年間の長きにわたり、町の社会教育の振興・発展に尽力されました。



山田 明美さん(湊) 尾形 晴子さん(加納)

今月のおすすめ



「タオの子育て」
マーティン・ウィリアム著／サンガ

中国の古典・老子「道徳経」を子育ての視点から解釈。現代においてもとても困難な仕事、《子育て》をする親たちへ、古くて新しいメッセージ。



「無限のピエ」
朱川湊人著／徳間書店

人間の体内に這入り、意のままに動かす謎の生命体。昭和の下町を舞台に起こる不思議な事件をめぐって小学生の信悟が立ち向かう！



「戦後リベラルの終焉」
池田信夫著／PHP研究所

「朝日新聞」の権威失墜には歴史的な必然性がある。左派と戦後日本の終焉を「集団的自衛権」「反原発」などから読み解く。



「私の息子はサルだった」
佐野洋子著／新潮社

私は疑いもなく子供を愛しているが、その愛が充分で適切であるかどうかうたえる。誰が見てもいい子ではない。学校で一日五回も立たされる。



「十三億分の一の男」
峯村健司著／小学館

現代の中国皇帝・習近平が政権を発足させて以来、中国共産党には粛清の嵐が吹き荒れている。なぜそこまでして腐敗撲滅に取り組むのか。



「絶唱」
湊かなえ著／新潮社

「死」に打ちのめされ彼女たちが秘密を抱えたまま辿りついた場所は、太平洋に浮かぶ島。そこで生まれたそれぞれの「希望」のかたちとは？



「戦場」
亀山亮著／晶文社

各地の紛争地帯を歩き、戦地で生きる人々の深淵に触れたとき、彼のシャッターが反応する。戦争を引き起こす人間たちの闇に迫る。



「蒼天見ゆ」
葉室麟著／KADOKAWA

開国と攘夷に揺れる中、九州・筑前の秋月藩執政・臼井亘理は藩の生き残りを図り西洋式兵術を導入、新政府要人と面談、藩への信頼を取り付けた。



「断裂回廊」
逢坂剛著／徳間書店

公安調査庁がマークする宗教団体に、不正な資金援助の噂が。その関与を疑われる男が消えた。情報機関の存在意義に迫る…。



「あなたが消えた夜に」
中村文則著／毎日新聞社

連続通り魔殺人事件。所轄の刑事・中島と捜査一課の女刑事・小橋は“コートの男”を追う。しかし事件は、さらなる悲劇の序章に過ぎなかった。

－新着図書案内－

やる気のコツ 植西 聡
「いきる力」の強い子を育てる 天外 伺朗
行ってはいけない!危険な絶景 竹書房
自閉症児の僕が跳びはねる理由 東田 直樹
世界で活躍する子どもに育てる方法 末口 静枝
江戸築城と伊豆石 江戸遺跡研究会
破落戸 諸田 玲子
まったなし 畠中 恵
となりの革命農家 黒野 伸一
指の骨 高橋 弘希
処刑までの十章 連城三紀彦
傘をもたない蟻たちは 加藤シゲアキ
瞳の犬 新堂 冬樹
知的生活習慣 外山滋比古
リンドグリーンと少女サラ アストリッド・リンドグリーン

夏休み読み聞かせ会のお知らせ！

図書館では、夏休みを利用して、読み聞かせボランティアさんや中学生のボランティアさんと一緒に“絵本・紙芝居の読み聞かせ会”を行っています。8月は下記の地区で行いますので、皆さまお出掛けください。また、会場では本の貸出も行いますので、こちらもぜひご利用ください。

日 時	場 所
8月5日(水)	入間生活改善センター
8月12日(水)	大瀬公民館

時間はいずれの日も9:30～(1時間程度)





健康レシピ

豚しゃぶ



ここがポイント！

ポン酢ににんにくや薬味を加えることでアクセントになります。

なす みかい

南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）
問合せ 健康福祉課 ☎ 6 2 - 6 2 3 3

▷ 材料／4人分 ◁ （1人分エネルギー288kcal、塩分0.9g）

豚肉……………180g

（しゃぶしゃぶ用）

片栗粉……………大さじ1.5

木綿豆腐……………300g（一丁）

片栗粉……………適量

かいわれ大根…適量

ポン酢……………50cc

砂糖……………大さじ2

にんにく……………1かけ

生姜……………1かけ

長ねぎ……………10cm（25g）

▷ 作り方 ◁

①豆腐を約5mm幅に切る。ペーパーで包み、水を十分に切る。

②にんにく、生姜、長ねぎはみじん切りにする。

③Aを混ぜ合わせ、タレを作る。

④①に片栗粉をまぶし、さっとゆで、皿に並べる。

⑤豚肉は一口大に切り、片栗粉をまぶしてゆで、ザルにあけて冷ます。

⑥豆腐の上に豚肉をのせ、Aをかけ、カイワレ大根を散らす。

毎月19日は食育の日！

～「いただきます」から始まる食卓～



松原

みなみいず探索記

地域おこし協力隊



田中

南伊豆町満喫体験ツアー



「農×食×遊」をテーマに



2月に町内向けに行った「民宿のおばちゃんの料理教室」の様子を、参加者の方がFacebookに投稿してくださったところ、ツアー会社から「ツアーに組み込みたい」と話をいただき、6月6～7日に妻良で一泊二日のツアーを開催しました。首都圏から8名が参加。石井で田植え体験をした後は、銀の湯会館で汗を流し妻良の公会堂へ。メインとなる妻良の民宿のおばちゃんによる料理教室を行いました。今回はトビウオの姿造りをメインに行い、参加者はおばちゃんの指導を受けながら楽しく魚を捌いていました。翌日は子浦でシ

一カヤックで遊び、南伊豆町を2日間に亘って満喫する内容でした。

「三浜でやろうじゃ！」をテーマに、着地型観光商品で観光客の集客につなげたいと考えていたので、今回ひとつ形にできて嬉しかったです。妻良の方々ははじめ、料理教室を今回のツアーにつなげてくれた友人やツアー会社の方、食材を提供してくださった町内の方々のおかげです。南伊豆町にはすばらしい観光資源、そして温かい地域の方々がいます。その魅力を形にできるツアーやイベントを地域の方々と一緒に作り上げていきたいです。（隊員 松原）

お知らせ

子育て保護者の資格取得応援事業参加者募集

「子育て経験」を活かした再就職・再チャレンジ支援の試みのひとつとして、保育士資格の取得を目指す方等を対象に、保育士試験対策講座を開催します。

日程 9月14日(月)、10月9日(金)、10月26日(月)

時間 13:00～16:00

場所 下田総合庁舎4階第8会議室

対象者 保育士資格の取得を目指す方(子どものいる保護者優先)

内容

保育士の心構え・役割・意義、講師との意見交換、親育ち支援プログラム(グループワーク・ロールプレイ)等

定員 50人

受講料 無料(託児付き)

申込方法 受講申込書を健康福祉課まで提出(郵送可)

募集期間 8月3日(月)～8月25日(火)

申込み・問合せ

健康福祉課 ☎62-6233

男のかんたん料理教室参加者募集

男子厨房に入るべし。何歳からでも料理は覚えられます。初めての方大歓迎。みんなで楽しく料理を学びましょう。

日時 9月17日(木)、9月29日(火) 9:30～12:30

場所 役場 調理室

対象者 60歳以上の一人暮らしまたは高齢者の二人暮らしの男性で、調理経験がないまたは少ない方(町民に限る)

内容 かんたん料理の調理実習(かんたん親子丼、具だくさんみそ汁)

定員 15人(先着順)

申込期限 8月31日(月)

その他 公共交通機関の利用、家族の送迎が困難な方はご相談ください

申込み・問合せ

健康福祉課 ☎62-6233

南伊豆都市計画の変更に係る公聴会の開催

日時 9月9日(水) 10:30～

場所 郷土館1階会議室

内容 南伊豆都市計画都市計画区域の整備、開発および保全の方針の変更
公述方法 公述申出書に必要事項を記入の上、9月2日(水)までに郵送または直接、静岡県都市計画課(〒420-8601静岡市葵区追手町9-6)へ提出してください。

※公述申出書は、建設課、静岡県都市計画課で配布または静岡県都市計画課ホームページからダウンロード可
傍聴方法 当日直接会場へお越しください。※意見を述べる方がいない場合は、公聴会を中止しますので、9月3日(木)以降に下記問合せ先にご確認ください。

その他 都市計画原案は、8月25日(火)～9月2日(水)の間、建設課、静岡県都市計画課で閲覧できます。また、静岡県都市計画課ホームページでもご覧いただけます。

問合せ 建設課 ☎62-6277
静岡県都市計画課 ☎054-221-3062
静岡県都市計画課HP

<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-510a/1-1-1kouchoukai.htm>

戦没者等のご遺族の皆様へ特別弔慰金が支給されます

支給条件 平成27年4月1日現在で、公務扶助料、遺族年金等の受給者が死亡等により失権し、受給資格のある遺族が誰もいないこと

支給対象者 原則戦没者等の死亡当時における配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹および1年以上生計関係のあった三親等内親族のうちの最先順位者

請求期限 平成30年4月2日

支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

申込み・問合せ

健康福祉課 ☎62-6233

下田地区消防組合職員募集

下記のとおり職員を募集します。

平成28年4月1日採用

採用予定人員 消防職員6人程度

※採用予定人員は、変更になる場合があります。

受験資格等

高等学校を卒業または平成28年3月卒業見込みの方で、平成元年4月2日以降に生まれた方。

※日本国籍を有しない方および地方公務員法(昭和26年法律第261号)第16条に規定する欠格条項に該当する方は、受験できません。

試験日および試験科目

・第一次試験 10月18日(日)
教養試験および作文

・第二次試験 11月8日(日)
体力試験および口述試験(面接)

※第一次試験合格者を対象に実施します。

受付期間

8月17日(月)～9月25日(金)

郵送の場合は、9月25日必着

問合せ・申込み

〒415-0026 下田市六丁目1番14号
下田消防本部 総務課
☎22-1829

※試験案内および受験申込書は下田消防本部のほか、南伊豆分署、河津分署、西伊豆消防署にも用意してあります。

平成27年度危険物取扱者試験日程

試験日 11月1日(日)

試験種類 甲種・乙種全類・丙種

申請期間

・電子申請 8月24日(月)～9月4日(金)

・書面申請 8月27日(木)～9月7日(月)

場所 下田市・御殿場市・富士宮市・藤枝市・磐田市

問合せ 下田消防本部 予防課

☎22-1849

* 消防試験研究センターHP
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

メディカル通信

今回は整形外科の紹介をさせていただきます。



整形外科は、人体の運動器官（骨、関節、筋肉など）に関わる疾患を主に扱う分野です。具体的には、交通事故、転倒などの思わぬケガ、スポーツ中のケガなどといった、いわゆる外傷や、加齢性変化などによる変性疾患（首、肩、手、腰、膝、足首など）の診療が、私たち整形外科の主な役割のひとつです。大きいケガから小さなケガまで、これまで身に覚えのある

方も多いのではないのでしょうか。ご自身の骨の状態（骨密度など）が気になる方や、痛みの症状がある方は、お気軽にご相談ください。なお、整形外科の外来受診は完全予約制となっています。受診を希望する方はお手数ですが、お問い合わせの上、予約をお願いします。

問 下田メディカルセンター

☎ 25-2525(予約担当まで)

交流自治体 だより

東京都杉並区



東京高円寺阿波おどり

「東京高円寺阿波おどり」が、8月29日(土)～30日(日)に杉並区高円寺で行われます。

東京の代表的なまつりとして有名な高円寺阿波おどりは、昭和32年に街のにぎわいを求めて「ばか踊り」として始まり、今年で59回を迎えます。100万人を超える観客と約1万人の踊り子で熱気の渦と化し、人々の笑顔で溢れかえります。

杉並区の交流自治体からは、北海道名寄市をはじめ6自治体の連が参加し、日々の鍛錬の成果を披露しています。

杉並区では、このような住民間の交流を通じて、「人と人、地域

と地域」のつながりを深めていきたいと考えています。

※南伊豆町でも、昨年「ユウスゲ連」が創設され、高円寺で踊りを披露することを目標に練習を積んでいます。当日は、連のメンバーを中心に30人が見学に訪れます。

問 杉並区 区民生活部 文化・交流課

☎ 03-33312-2111



戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
伊浜	地引愛海	6.1	隆二・栞
妻良	鈴木那由多	6.7	竜・めぐみ
手石	石坂四郎海	6.15	建一・美香

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
手石	鈴木晋	94	6.2
加納	酒井ともゑ	94	6.5
西子浦	肥田益子	87	6.8
毛倉野	石井千鶴子	88	6.8
一條	笹木教夫	75	6.10
石井	小針久江	91	6.11
湊	菊池正	87	6.13
川合野	大野弘	91	6.14
伊浜	肥田和長	57	6.16
湊	白井美代子	90	6.17
二條	土屋雄一	78	6.20
石井	高野千代	95	6.24
青野	藤下邦子	65	6.25
入間	藤田喜代治	66	6.26
下流	佐々木正	86	6.27
妻良	鈴木ゆき	97	6.29
妻良	藤池しずゑ	93	6.29

平成27年6月1日から6月30日までに届出のあったもの(敬称略)

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時に申し出ください。

人の動き

(7月1日現在)

世帯数 3,966世帯
人口 8,835人(-11)
男 4,217人 女 4,618人
----- (6月中) -----
転入 20 転出 16
出生 3 死亡 18

8月は、町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。



まちの人

南伊豆最年少の海女さん
湊の逢ヶ浜を拠点に潜ってます

杉本 ^{あや}彩 さん（湊）

私が今の仕事を始めたのは18歳の時、両親の潜りの手伝いがきっかけでした。収穫した貝が入った「タル」を海から陸へと運ぶ手伝い。「潜りでないなら簡単じゃない？」と思う人もいるかもしれませんが、当時友だちと海へ遊びに行っても浮き輪が手放せなかった私にとっては、体ひとつで海に入るとは不安と恐怖でいっぱいでした。そんな私が「海女」となり、初めてサザエを収穫したときの嬉しさは、今でも忘れません。母の潜る姿を見様見真似で

研究し、今では1人で海に出て、シッタカやサザエなどの海の幸を採っています。

海の中はまるで宇宙のようで、別世界が広がっています。この仕事の魅力は南伊豆町の自然を体全体で感じることができることです。海から見る陸の絶景、海中のさまざまな生物との新しい出会いなど、たくさんあります。「なにもないけど、なんでもある」この地元にこれからも頑張っていきたいです。

健康一口メモ

脳のトレーニングで認知症を予防しよう

脳が活発に働いているときには、たくさんの血液が脳に流れます。たくさんの血液が流れることで脳の機能の低下を防ぎ、若々しさを保つことができます。10年後には65歳以上の5人に一人が認知症になる可能性があると言われています。認知症予防には、生活習慣病予防が大事ですが、脳を活発に働かせるために楽しくトレーニングすることも大切です。

町では、認知症予防のための「いきいき脳の健康教室」を9月から開催します。簡単な計算や音読を学習サポーターと一緒に行うことで、脳の機能維持と改善に効果があると科学的に証明されている教室です。このような教室を活用したり、自宅でも楽しみながらできる脳のトレーニングにチャレンジしてみましょう。

問合せ 健康福祉課 地域包括支援センター
☎ 62-6233

スマイルキッズ



差田 大高 ^{あおい}葵 くん（1歳6か月）

「トマトだいすき！
お庭のトマト早く赤くならないかなあ♪」

広報みなみいず 8月号

発行日／平成27年8月1日
発行／南伊豆町 編集／企画調整課 印刷／㈱ 栄協
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

広報誌を過去に遡って読んでみると「あっ!」。小学校1年生の自分が載っていました。絵などの作品紹介のコーナーに、おかっぱの私と作品の版画。懐かしいですが、少し恥ずかしい気持ちになりました。



広報みなみいずは、再生紙を利用しています。